

骨髄バンクへの支援。

骨髄バンクの現状

日本では毎年新たに約1万人の方が、白血病などの血液疾患を発症しています。

そのうち骨髄バンクを介する移植を必要とする患者さんは、毎年2000人以上です。

骨髄バンクに登録している患者さん(国内)のうち、実際に移植を受けることができる方は約6割です。

一人でも多くの患者さんを救うために、一人でも多くのドナー登録が必要です。移植を待つ患者さんにとっては、あなたの登録が大きな希望になります。

ドナー登録できる方

- 骨髄・末梢血幹細胞の提供の内容を十分に理解している方
- 18歳以上、54歳以下で健康状態が良好な方
- 体重が男性45kg以上／女性40kg以上の方

※ 提供できるのは20歳以上、55歳以下です。
提供には家族の同意が必要です。

※ 病気やけがなどの治療中または処方薬使用中の方は登録をご遠慮ください。

※ 登録後の健康状況によっては、コーディネートを進めることができないこともあります。

寄付のお願い

骨髄バンクの運営には多額の資金が必要です。一人でも多くの患者さんに移植の機会を提供するため、皆様のご支援をお待ちしております。

 **0120-377-465**

(寄付フリーダイヤルは平日9時～17時30分受付)

- ① インターネットから
クレジットカードをお持ちの方は24時間年中無休で寄付できます(1件1000円以上)
www.jmdp.or.jp/help_us/howto/
または  骨髄バンク寄付  検索
- ② ネット銀行や電子マネーから
楽天銀行や住信SBIネット銀行、メルペイやJ-Coin Payからも寄付できます。
- ③ 郵便振替
加入者名：公益財団法人 日本骨髄バンク
口座番号：00130-2-609313
振込手数料が無料になる専用振込用紙をご希望の方は、上記フリーダイヤルまでご請求ください。
- ④ 銀行振り込み
上記フリーダイヤルへ資料をご請求ください。
- ⑤ 口座自動引き落とし
上記フリーダイヤルへ資料をご請求ください。

皆様のご寄付でできること

- 3000円で、パンフレット200部が印刷できます
- 1万円で、ポスター200枚が印刷できます



公益財団法人 **日本骨髄バンク**

ドナーバンク
TEL 03-5280-1789

 骨髄バンク  検索 www.jmdp.or.jp/



2023年2月発行

成人・卒業・入学を
迎える方へ。

ギフト オブ ライフ

Gift of Life

あなたにしか救えない
命があります。



日本骨髄バンク

あなたに出来る命のリレー。若いドナーが足りません。

骨髄バンク・ドナー登録

ドナー登録は、骨髄・末梢血幹細胞の提供を正しくご理解いただくことが大切です。詳しくお知りになりたい方は、ドナー登録のための冊子「チャンス」をご覧ください。ネットでも閲覧できます。

<https://www.jmdp.or.jp/reg/about/flow.html>

◎ドナー登録

全国の献血ルームや保健所などでドナー登録できます。登録は2mlの採血で済みます。



◎適合したら

患者さんと適合した場合は、詳しい説明がなされ、骨髄・末梢血幹細胞の提供のうち承諾しない方法があるか確認します。

※条件によって骨髄提供のみとなる場合もあります。



◎最終同意

立会人同席のもとドナー候補者の最終的な提供の意思が確認されます。家族の同意も必要です。



骨髄・末梢血幹細胞の提供

最終的な同意の後には、提供日や病院の調整と健康診断が行われます。提供ではドナーの安全が最優先されます。

◎骨髄提供の場合

通常3泊4日の入院をします。骨盤の背中側、ベルトの位置より少し下の腸骨に針を刺し、骨髄液を吸引します。(全身麻酔下で行われます)



◎末梢血幹細胞提供の場合

通常4泊5日～6泊7日の入院をします。採取前の3～4日間、白血球を増やす薬を注射し、4日目または5日目に末梢血(全身を流れる血液)に流れ出した造血幹細胞を採取します。



◎提供後、数日内で退院※

提供後、数日内で退院し、日常生活に戻ることができます。退院後は、健康診断を行うなど、ドナーの健康をフォローアップします。

※提供方法によって異なります。



<提供の安全性>

通常、提供で健康を害することはありません。安全性に関する詳細は日本骨髄バンクのホームページをご覧ください。

患者さんの移植の流れ

正常な造血が行われなくなった患者さんの造血幹細胞を、健康なドナーから提供された造血幹細胞に置きかえる治療法が骨髄・末梢血幹細胞移植です。

◎前処置

患者さんの異常な造血幹細胞を死滅させ、血液が造られない状態にします。



◎移植

移植当日、ドナーから採取された造血幹細胞を患者さんの静脈に注入(移植)します。



◎社会復帰

移植が成功すると患者さんは健康な血液を造れるようになり、普通の生活に戻れます。



ドナー登録から提供までの流れを動画でわかりやすく紹介しています。

